

平成17年2月15日

各 位

会社名 株式会社 福 邦 銀 行
代表者名 取締役頭取 三田村 俊文
問合せ先 常務取締役 米 谷 正 弘
(T E L 0 7 7 6 - 2 1 - 2 5 0 0)

四半期情報の開示について

当行の平成17年3月期 第3四半期(平成16年4月1日~平成16年12月31日)における四半期情報について、お知らせします。

(注)以下に記載する数値については、監査法人の監査を受けておりません。

1. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

	平成16年12月末		(参考)
		平成16年9月末比	平成16年9月末 (実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	64	6	70
危険債権	141	17	124
要管理債権	85	2	83
合 計	291	12	279

(注) 上記の四半期末計数は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しておりますが、集計方法については以下の点につき年度末又は中間期末に開示する計数とは異なるため、計数は連続しておりません。

1. 当四半期末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、中間期末時点の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」に四半期中の回収額等を加減した当四半期末時点における金額をベースとし、四半期中に倒産、不渡り、廃業等の客観的な事実ならびに財務内容の変動等があった債務者について、当行の定める基準に基づき債務者区分の見直しを行い、債務者区分が変更になった債務者に対する債権額を新たに加減しております。
2. 当四半期末の「要管理債権」の金額は、同様に、中間期末時点の「要管理債権」に四半期中の回収額等を加減した当四半期末時点における金額をベースとし、四半期中に正常先、要注意先の債務者に対する債権のうち新たに3ヵ月以上延滞となった債権、新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を加算し、「正常債権」、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」に変更になった金額を減算しております。

(*) 債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)
危険債権(破綻懸念先の債権)
要管理債権(要注意先のうち、元本又は利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

2. 自己資本比率（国内基準）

	平成17年3月末(予想値)
連結自己資本比率	9.0% 程度
連結 Tier 比率	8.0% 程度

(参考)

	平成16年9月末(実績)
	9.04%
	8.06%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

3. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

評価差額

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

	平成16年12月末				平成15年12月末				平成16年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	789	14	24	9	772	6	18	12	832	10	20	10
株式	32	13	13	0	22	7	7	0	25	9	9	0
債券	655	2	8	5	651	1	7	9	672	0	7	6
その他	100	0	2	2	98	0	2	2	134	0	2	2

(注) 1. 各四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、各四半期末の帳簿価額（償却原価法適用前、減損処理前）と時価との差額を計上しております。

2. 有価証券のほか、買入金銭債権及び譲渡性預け金を含めております。

3. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下の通りであります。

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

	平成16年12月末				平成15年12月末				平成16年9月末			
	帳簿 価格	含み損益			帳簿 価格	含み損益			帳簿 価格	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の 債券	145	2	3	0	117	3	3	0	143	2	3	0

4. 子会社株式及び関連法人等株式で時価のあるものはありません。

4. デリバティブ取引（単体）

(1) 金利関連取引

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

区分	種類	平成16年12月末			平成15年12月末			平成16年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	—									
店頭	金利スワップ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他									
	合計			0			0			0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引はありません。

(2) 通貨関連取引

(単位：億円) (参考) (単位：億円)

区分	種類	平成16年12月末			平成15年12月末			平成16年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物									
店頭	通貨スワップ									
	為替予約	71	0	0	60	2	2	54	0	0
	通貨オプション									
	合計			0			2			0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

該当ありません。

(5) 商品関連取引

該当ありません。

(6) その他

該当ありません。

5 . 預金等、貸出金の残高（単体）

預金・貸出金の残高（未残）

（単位：億円）

	平成16年12月末		平成16年9月末	平成15年12月末
		平成16年9月末比		
預 金	4,462	54	4,407	4,376
譲 渡 性 預 金	16	6	22	18
預金 + 譲渡性預金	4,478	48	4,430	4,394
貸 出 金	3,426	25	3,400	3,404

個人・法人別預金残高（未残）

（単位：億円）

	平成16年12月末		平成16年9月末	平成15年12月末
		平成16年9月末比		
預 金 合 計	4,462	54	4,407	4,376
うち 個 人	3,533	49	3,483	3,429
うち 法 人	860	18	842	843

消費者ローン残高（未残）

（単位：億円）

	平成16年12月末		平成16年9月末	平成15年12月末
		平成16年9月末比		
消 費 者 ロ ー ン 残 高	1,080	15	1,065	1,010
うち 住 宅 ロ ー ン 残 高	916	16	900	854
うち そ の 他 ロ ー ン 残 高	163	1	165	155

中小企業等貸出金残高（未残）・比率

（単位：億円）

	平成16年12月末		平成16年9月末	平成15年12月末
		平成16年9月末比		
中小企業等貸出金残高	3,124	5	3,118	3,143
中小企業等貸出金比率	91.18%	0.52%	91.70%	92.33%

以上